

## 町長議案提案説明

福井町長 皆様、おはようございます。台風一過、本日は久しぶりの晴天となりました。先週の金曜日から海部郡に大雨を降らせた台風16号も去り、ようやくがけ崩れの心配もなく安心して生活できるようになりました。この4日間の総雨量は、約400ミリで例年の牟岐町の9月の降水量が年により差がございしますが、200、300ミリでございますので、相当な雨が4日間で降ったということになります。現在、がけ崩れが1箇所、小さいのを含めたら2箇所になるのですが、ご報告いただいておりますけれども、幸いなことに人命に影響ございませんでした。最近、世界的に大規模な災害が増えておりますが、牟岐町でも昨年あたりから降雨量が急が増えておりますので、高齢化が進む中、今後中山間地域でのがけ崩れや河川の氾濫など防災対策を重視していく必要があると考えております。さて、先の臨時議会でもご承認いただきましたように海部病院が南海トラフ地震対策として高台移転に向け作業を進めております。昨日も県の9月定例議会で飯泉徳島県知事から海部病院移転改築につきまして、牟岐町から提案のあった土地を移転用地として決定し、県南地域の災害医療の拠点に相応しい施設整備を図るため早急に設計に着手する。そして、将来は県南地域に高度な医療を提供する拠点に、また、全国モデルとなる県南地域の新たな防災拠点を目指し、しっかりと取り組んでいるとのご説明をいただいたところでございます。牟岐町といたしましては、できるだけ早く必要な諸手続きを完了し実施設計、測量の発注等を終え、平成25年度中の建築工事の着手に向け造成工事の発注に掛かりたいと考えております。まずは周辺の皆さんに事業概要を説明するとともに関係者の方々にも具体的な説明に入りたいと考えております。ご協力のほどよろしく願いいたします。また、8月より営業休止している牟岐町健康管理センターの今後の運営方針でございますが、去る9月3日に同検討委員会からご答申をいただきました。答申は全町民の方々に対してアンケート調査結果も踏まえ民間に譲渡して温泉施設を残す方を最善の選択として今後の在り方を決定すべしとのものでございました。私も今後、この答申による方針を最善のものとして具体的な在り方を模索してまいりたいと考えております。また、近年、地球温暖化、天候不順、地域紛争、世界的な不況、円高、政治混乱等、世界や日本において不安定な状況が続く中、牟岐町においても過疎化、少子化の進行、一次産業の低迷など仕事をしたくても仕事が無いという若者にとって大変大きな不安状況が続いております。このような状況を少しでも良くするためいろんな施策を模索しておりますが、非常に困難な問題でございます。今後ともいろんな方策を検討してまいりますが、やはり一次産業である農林漁業の再生は欠かせないと考えております。ここ数年、毎年のように漁獲高は減少し耕作面積も減少しております。このまま推移すれば、

また、高齢化も考慮すると、早晚、農林漁業は壊滅的な状況になると思います。かつて牟岐町は漁業中心に発展し大正、昭和の初めには西の池田、県南の牟岐と言われるほど栄えた町でありました。やはり都市部から離れた町村は、一次産業をベースにした観光振興を図るべきだと思います。美しい農地の農村風景や漁村風景、これを中心とした交流人口の増加を図るべきだと思います。美しい町並みは人間の日々の営みから生まれるものだと思います。田舎には田舎の良さを懸命に作っていく必要があります。従って、この一次産業の活性化と関連する美しい景観の創造に積極的に取り組んでまいりたいと思います。そしてそのためには、土地や家屋、農機具、漁船など資産をお持ちの方は、その管理に責任を持っていただく必要がございます。資産の有効利用を図っていただく必要がございます。今後、現在牟岐町にある人材、資産、資源を最大限に活用できる方策を検討してまいりたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。それでは、議案の提案説明に入りたいと思います。本定例町議会に提出する案件は、報告1件、議案17件でございます。議案の内訳は決算認定7件、条例の一部改正4件、町道の認定2件、補正予算3件、人事案件1件でございます。報告第5号、平成23年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率。平成19年度決算から健全化判断比率及び資金不足比率について、報告と公表が義務となっております。牟岐町の平成23年度決算の数値では、実質公債費比率は6.2%、将来負担比率が49.9%となっており、他の数値はゼロでございますので該当ございません。実質公債費比率は22年度より0.7%のマイナス、将来負担比率も3.1%のマイナスと良くなっております。議案第37号から第43号までの7議案は各会計の決算認定となっております。議案のあとに監査委員の意見書を、また、別冊で23年度における主要な施策の成果を添付いたしておりますので、参考にしてください。議案第37号、平成23年度牟岐町上水道事業会計歳入歳出決算認定。上水道事業会計の決算では、収益的収支は、事業収益102,243,644円、事業費用は100,964,094円となっており、1,279,550円の黒字となっております。資本的収支については、資本的収入9,859,500円に対し、資本的支出は43,785,632円となっており、差引33,926,132円の不足を生じたので、これについては、過年度分損益勘定留保資金で補填いたしました。議案第38号、平成23年度牟岐町一般会計歳入歳出決算認定。一般会計の歳入総額は3,531,036,503円、歳出総額は3,274,512,255円で、差引256,524,248円となっております。24年度への繰り越す財源13,415千円を引いた、実質収支額は、243,109,248円となっており、前年度と比較すると33,860,043円の増加となっております。23年度は、財政調整基金に230,

000千円を積立てております。議案第39号、平成23年度牟岐町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定。国保会計の歳入総額は885,968,795円、歳出総額は812,995,050円で差引72,973,745円の黒字となっており、前年度と比較すると13,769,333円の減少となっております。議案第40号、平成23年度牟岐町出羽島簡易水道特別会計歳入歳出決算認定。出羽島簡易水道会計の歳入総額、歳出総額は25,614,456円と同額となっております。議案第41号、平成23年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計歳入歳出決算認定。青少年健全育成センター特別会計の歳入総額は7,911,472円、歳出総額は7,200,209円で差引711,263円となり、22年度と比較すると224,791円の増加となっております。議案第42号、平成23年度牟岐町介護保険特別会計歳入歳出決算認定。介護保険特別会計の歳入総額は787,807,237円、歳出総額は746,170,728円で差引41,636,509円の黒字となっており、22年度と比較すると364,120円の減少となっております。議案第43号、平成23年度牟岐町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定。後期高齢者医療特別会計の歳入総額は75,165,876円、歳出総額は74,116,676円で差引1,049,200円の黒字となっております。22年度と比較すると112,850円の増加となっております。議案第44号、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。牟岐町地域公共交通会議の設置に伴い委員報酬のための条例の一部を改正するものでございます。議案第45号、牟岐町防災会議設置条例の一部を改正する条例。本法の災害対策基本法の改正に伴い牟岐町防災会議設置条例の一部を改正するものでございます。議案第46号、牟岐町災害対策本部設置条例の一部を改正する条例。この条例も同様、本法の災害対策基本法の改正に伴うものでございます。議案第47号、牟岐町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例。本法の災害弔慰金の支給等の法律が改正されたための牟岐町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正するものでございます。議案第48号、町道の認定。町道寺前北線、起点杉谷141番地、終点杉谷253番1として新たに認定するものでございます。議案第49号、町道の路線変更。町道杉谷2号線の起点を杉谷67番から杉谷34番に変更するものでございます。議案第50号、平成24年度牟岐町一般会計補正予算。歳出の主なものを挙げますと、13ページ、1款、議会費では旅費で600千円を増額。15ページ、2款、総務費では総務管理費の一般管理費で財務処理作成支援業務手数料、1,306千円、企画費で東部コミュニティセンター修繕料2,800千円、地域情報化基盤整備事業でイントラネット引き込み及び取り外し手数料2,100千円、防災拠点避難地整備事業で都市防災事業分と病院関係分

の概算予算として282,210千円を計上しております。7月の異動による人件費を減額して2款、総額では286,604千円の増額でございます。21ページ、3款、民生費では社会福祉総務費で障害者虐待防止センターの委託料500千円、障害者自立支援給付費の扶助費、3,813千円、平成23年度障害者自立支援法等負担金確定に伴う国費、県費返還金、2,471千円、老人福祉費で牟岐町デイサービスセンター空調機器修繕、4,250千円、児童福祉費の保育所建設費で外構工事変更設計委託料500千円などで、3款、総額11,832千円の増額でございます。27ページです。4款、衛生費では、保健衛生費でインフルエンザ予防接種等の手数料、4,305千円、清掃費の衛生組合負担金の交付税分、ごみ分、14,070千円の増額などで、4款、総額23,599千円の増額でございます。29ページ、5款、農林水産業費では、農業費の地籍調査費で内妻地区確定測量復元業務手数料、500千円の増額、林業費の林業振興費で有害鳥獣捕獲報償費、1,000千円、水産業費の漁協管理費で出羽島漁村センター塗装修繕、4,000千円、広域漁港整備事業負担金、4,000千円の増額などがございます。5款、総額で10,012千円の増額になります。33ページ、6款、商工費では、商工観光費の商工会の商品券発行事業補助金4,800千円、観光費のモラスコむぎ修繕費、623千円などで、6款、総額4,856千円の増額でございます。35ページです。7款、土木費では道路橋梁費で道路維持費600千円、過疎対策事業費の町道大山1号線改良工事費2,500千円、河川費、砂防費の県単独急傾斜地崩壊対策工事費5,500千円、住宅費修繕料、2,000千円などで、7款、総額13,963千円の増額でございます。39ページ、8款、消防費では、消火栓設置工事と4分団屯所修繕工事費、6,500千円などで、8款、総額6,800千円の増額でございます。41ページです。9款、教育費では、小学校費で学校統合事業費の学校給食センター実施設計業務委託料、6,500千円、運動場造成工事に伴う損失補償金、1,642千円、社会教育費で新春婦人の集い、成人式記念品、牟岐町文化祭、国民文化祭経費等を計上して、9款、総額11,408千円の増額となっております。45ページ、12款、諸支出金で減債基金の積立金、810千円を計上しております。歳入はそれぞれの事業に係る分担金、国費、県費、過疎債などで、一般財源は23年度からの繰越金と臨時財政対策債を充てております。歳入歳出、それぞれ370,484千円を追加し、予算総額を3,972,946千円とする平成24年度一般会計補正予算でございます。議案第51号、平成24年度牟岐町上水道事業会計補正予算。今回の補正は、平成24年度牟岐町上水道事業会計予算第3条に定める収益的支出と第4条に定めた資本的収入及び支出を追加するものでございます。収益的支出は人事異動に伴う人件費、資本的支出は牟岐漁港工事に

伴う配水管敷設替え工事関連でございます。議案第52号、平成24年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出17,820千円を追加し、予算総額を916,213千円とするものでございます。歳出は諸支出金で23年度退職者医療療養給付費等交付金などの精算による返還金、16,816千円の追加が主なものでございます。歳入は一般会計繰入金と前年度繰越金でございます。議案第53号、牟岐町教育委員会委員の任命。本年10月14日に任期満了となる委員、笹田茂樹氏の再任の議案でございます。任期は4年間で平成28年10月14日までとなります。以上で提案説明を終わりますが、詳細については関係課長から説明をさせますので、よろしくご審議のほど、お願いいたします。